



政務活動報告
Vol.32

ゆめつうしん

はすおかやすし

辰年に走る!! 還暦を迎え、初心に還る!



LINE 登録はこちら

HPはこちら

元日、午後4時10分、新年を迎えた年賀の寿々気分満載であった日本列島を一気に奈落の底へ落とし入れた「能登半島地震」が起きました。「またもや」という想いとともに大地震が起きました。「災害は忘れた頃にやってくる」と教えられました。何をか言わんや、です。忘れる暇もなく次から次へとあらゆるところで頻発しています。この地震は津波を引き起こし、朝市で有名な輪島地区は大火災となりました。不幸にもお亡くなりになった241名の方々と、併せて同日に羽田空港で発生した海保機事故で犠牲になられた5名の方々に、心からのお悔やみを申し上げます。また、被害を受け今なお極寒の避難生活を余儀なくされている1万4千人の方々へお見舞いと、復興に向け一刻も早く、以前の日常生活を取り戻されるよう願うばかりです。岡山県も富山県氷見市を対口支援先として、懸命に復興支援に注力しています。

コロナ禍を経て、あらゆる行事が4年ぶりに戻り、正常化されたような日々が続いています。コロナ以前と同じように戻った事柄と、戻らなく変化した事柄があります。例を挙げれば、地域のお祭りや伝統行事は元に戻りましたが、酒席での2次会や学校卒業式の来賓出席などはなくなりました。要は、必要とされていたものは復活し、元々必要なかったものがなくなった、ということでしょうか。いずれにしても、最近の社会の変化は急すぎると思うのは私だけでしょうか？

さて、昨年4月の県議選では、皆様のおかげで4年の任期を再び与えて頂きました。14番目という最下位、それも4票差という結果でした。多くの皆様にご無理をお願いし、厳しい選挙戦ではありましたが、正直、愕然としました。爾来、反省の日々が続いておりますが、このようなとき、ひとは何をどのように考え、どのように行動していけばよいので

でしょうか？ 禅問答のような心情が、今もなお続いています。

そうした中であって、いまだに大勢の方がそんなことがあったのかという何食わぬ風情で、以前同様、あたたかいご支援、応援してくださっています。このことは本当にありがたく、頭を何度下げようと感謝せずにはいられません。本当に涙腺が壊れそうになります。

岡山県政も令和6年度、新年度へ向け当初予算を編成している最中です。刻々と日々は過ぎ去っており、行政に遅延は許されません。県議会議員として、再び与えて頂いた任期を、しっかりと仕事をすることで皆様に恩返ししていかなければなりません。奇しくも、本年は辰年の私にとりまして、10月に還暦を迎える年となります。3人の孫たちにエネルギーの糧をもらいながら、誠心誠意、初日を燃焼して参りたいと思います。

皆様方には今後とも、さらなるお声を頂き、格別のご指導を賜りますようお願い申し上げます。



やるなら
今しかねえ!

瀬戸内海国立公園指定90周年

瀬戸内海国立公園は昭和9年に国立公園第一号として誕生し、今年90周年を迎えます。この記念事業として、環境省・岡山県・倉敷市による実行委員会が発足し、記念式典や各種イベントが開催されます。

記念式典は今年10月に倉敷市で挙行。また関連イベントとして、既に昨秋より玉野市の「せとうちの祝祭 SETOUCHI GALA」、備前市では観光列車「ラ・マル・ド・ボア」や「ひなせうみラボ」でのツアーイベントが開催され、今後は岡山・香川両県の連携イベントも予定されています。

瀬戸内海環境保全の意識醸成を図り、また観光振興の起爆剤として盛り上げていきたいと思ひます。

3月16日 鷺羽山・屋島ウォーク開催!

瀬戸内海国立公園が指定された3月16日を記念し、岡山県と香川県の共催による「鷺羽山・屋島ウォーク」が開催されます。鷺羽山コースは約10km、屋島コースは約8kmの行程で、エリアの自然や歴史文化をウォーキングで満喫できます。参加費は無料です。健康づくりや地域の魅力再発見の場として、ふるってご参加ください!

今年3月に倉敷市式典

さらに、倉敷市では3月16日、王子が岳山頂スペースにて、児島商工会議所と合同で独自の記念式典を開催。また瀬戸内海を一望できるスポットを巡るウォーキングイベントや、瀬戸大橋塔頂体験ツアーなども行われます。地元の魅力を再認識する絶好の機会として、ぜひご参加ください。地域の誇る自然環境や歴史・文化を愛し、より良い形で引き継いで来べき100周年につなげていきたいと思います!



はすおかやすし事務所

〒711-0921
倉敷市児島駅前1-100 ナイカイ第一ビル3F
TEL:086-474-6060 FAX:086-474-8060
http://www.hasuoka.jp
Eメール:info@hasuoka.jp

政務活動報告



見て、聞いて、体感しました！



2023年 6月30日

第60回日米親善高校レスリング岡山県大会

久方ぶりの開催となりましたが、アメリカの高校生パワーには脱帽です！



2023年 6月11日

自民党岡山県連主要団体合同会議

新県連4役の一人、政務調査会長を拝命しました。



2023年 6月10日

全日本学童軟式野球大会 マクドナルド・トーナメント県大会

大好きなDonaldと！一番好きなのは実は「フィレオフィッシュ」です。



2023年 4月18日

グラウンドゴルフ大会

選挙直後の春の大会ですが、今よりは確実に体重減ってます。



2023年 7月4日

県政TV収録

山陽新聞社20階からの眺めは最高！



2023年 7月12日

義務教育学校「美咲町立旭学園」

義務教育9年間の系統立てた教育を実施。4-3-2年制や教科担任制など特色が光ります。



2023年 7月12日

語りい座大原本邸(旧大原家住宅)

倉敷の経済・文化発展に大きな貢献をされてきた大原家の息吹を実感しました。



2023年 7月18日

福島県教育委員会

生徒減少による県立高校再編についてお伺い。廃校活用のための補助制度に苦心のあと。



2023年 7月19日

福島県立ふたば未来学園中学校・高等学校

原子力災害からの地域復興策の一環。体育館など超破格な施設整備状況でした。



2023年 8月18日

130年の伝統を誇る「岡山県立津山高等学校」

中高一貫校で、SSH(スーパーサイエンスハイスクール)の雄。素晴らしい学校です。



2023年 8月17日

津山市「城東重要伝統的建造物群保存地区」

歴史的なまちなみを拝見し、谷口市長の熱心なまちづくりに賛辞！



2023年 8月17日

津山市「岩屋城跡」

地元の「岩屋城を守る会」の皆様の熱意を感じました。城址は岡山県指定史跡。



2023年 7月20日

仙台市立宮城野中学校

不登校対策について、結果をしっかりと出されている素晴らしい取組を拝見！



2023年 7月19日

松島町教育委員会

今後必須となる英語に小学1年生から触れる「子ども国際観光科」に取り組んでいます。



2023年 9月4日

県連政務調査会

日本原駐屯地へ要望ヒアリングに！



2023年 10月4日

第1回国際古希軟式野球交流大会

開会式は伊原木知事もご出席賜りました！台湾、韓国、中国の方々の元気さに脱帽！



2023年 10月4日

岡山県立博物館

3年間の休館後、令和5年にリニューアル。少ない改修費の中、関係諸氏の奮闘が光ります！



2023年 10月4日

動物愛護センター視察

野犬や地域ネコ等、課題は山積です。大きな可愛いモルモット(?)が鎮座していました。



2023年 10月17日

熊本県益城町役場

平成28年熊本地震の甚大な被害について伺い平時よりの真摯な取組が不可欠と実感！



2023年 11月25日

宮崎雅大石を励ます会

参議院議員宮崎まさお君を励ます会 土地改良議員連盟として出席しました。農は国の基です。



2023年 11月16日

全国政務調査会長会議にリモート出席

於県連事務局にてリモート会議は苦手です。



2023年 10月28日

第22回児島はばたきふれあい祭り

枠内に収まっているでしょうか？



2023年 10月19日

福岡県議会の決算審査について視察

岡山と異なる審議方式に触れ、我が県も根本的に議論する時期が来ていると感じています。



2023年 10月18日

半導体産業誘致に沸く熊本県庁を訪問

受入体制強化策等についてお尋ね。大型誘致にはとがった大胆な施策が必要です。



2023年 11月26日

岡山市議会田口議長、森田副議長就任祝賀会

前列の右から2番目(グレーのスーツです！)



2023年 12月30日

岡山県立玉野光南高等学校 野球部創部40周年記念祝賀会



2024年 1月1日・9日

新年第1回目の 地元神社での 新年ご挨拶 (今年で32年目)



2024年 1月11日

県政会にて「領土・主権展示館」視察

領土問題は教科書にしっかり描いて子どもたちに教えていかねばなりません！



2024年 1月12日

内閣府にて「経済安全保障」の研修

国の対応も遅れていた「経済安保」に、今後きっちり対応していくとのこと。

「やすしの視点」

未来を担う子どもたちを健全に育成するために、教育環境を十二分に整備することは最重要であると思っております。そのために、長らく「文教委員会」に所属させて頂いていると、いっても過言ではありません。岡山県政にとって、目下の最大の課題の一つ「不登校問題」があります。岡山県の令和4年度の不登校者数、岡山県公私立で、小学校1389人、中学校2279人、高校1034人です。全体で4702人(前年度比57.2人増)となり、2年連続で過去最多を更新しました。岡山県教育委員会は、これまで様々な施策を行ってまいりましたが、不登校者数の増加に歯止めはかかっておらず、思ったような施策の成果は出ていません。また、最近では、子どもが学校へ行きたくないという状況を他校の原因のせいにして、「学校なんか行きたくないから無理してまで行かなくていい。」という保護者もいます。確かに、子どもが学校に行くことで苦しい状況になるのであれば、必ずしも学校に行くことだけを重視する必要はありませんが、学校でしか学べないことも多いので、学校に行くことが楽しいという子どもが増えたいと思っております。子どもたちが行きたいと思える魅力ある学校となるよう、学校の先生には頑張してほしいと思っております。多忙化により、一人ひとりの子どもに適切な細かな対応をすることが難しい状況になっております。そのため、岡山県教育委員会は、教師業務アシスタントや部活動指導員、登校支援員など、地域の方々のお力添えをいただき、先生が子どもと向き合う時間が確保できるように取り組んでいます。不登校者数を減少させるためには、これまでにない創意工夫をした有効な施策を展開することが求められています。これは教育委員会や学校だけでできることではなく、保護者や地域の方々のご協力も必要です。学校、家庭、地域が一体となり、子どもたちの成長を支えていきたいと思います。

